

2020年度診療報酬 改定対応セミナー

MDVユーザ会

時間

13:00-17:00

開場
12:30

懇親会 ※先着30名様
17:30-19:00

日程

2019年

12/17(火)

場所

ベルサール神田Room1+2 | 東京都千代田区神田美土代町7
住友不動産神田ビル3F

定員

220名 | 参加対象:
弊社ユーザ病院様

セミナー 参加無料

2020年度診療報酬改定に正しく対応するためには、短冊、答申が出てからでは遅すぎます。今からその改定を予想し、理解し、準備する必要があります。MDVはいち早く情報収集のセミナーを企画し、ユーザの皆さまのお役に立ちたいと思っております。今回のセミナーも満席が予想されますので、ぜひお早めにお申込みください。

院内全体で取り組みを進めていただくべく、理事長、院長から事務長、経営企画、医事課、診療情報管理室、診療部、看護部、コ・メディカル等、皆様にご聴講いただきたいセミナーです。

ご講演1 「診療報酬改定の議論を通しての病院の方向性を探る」



神野 正博 先生

社会医療法人財団 董仙会 恵寿総合病院 理事長 / 全日本病院協会 副会長 /
中央社会保険医療協議会「入院医療等の調査・評価分科会」委員 / MDVユーザ会長

根本に日本の社会構造の変化、すなわち高齢化以上に進む人口減と少子化の中で2040年に向かって社会のありようをいかにしていくのか？われわれ病院も我がごととして自らの方向性を定めていかななくてはならない。もはや診療報酬改定も地域医療構想と伴走し病院の機能分化を進めると理解するべきであろう。その中で、われわれはこれまでの土俵にしがみつくなり、それとも価値観のパラダイムシフトによって新天地を開拓すべきなのであるか？

ご講演2 「令和2年診療報酬改定の方向性」



小山 信彌 先生

東邦大学 医学部 医療政策・渉外担当特任部門 教授 /
元DPC評価分科会長

令和2年診療報酬改定の議論の真っ最中である。200床から400床未満の地域医療支援病院は特定療養費徴収の義務化について議論され、また、50床以上200床未満のEFファイル提出が義務付けられる方向で議論されている。そのようになると、これら病院の電子カルテ化が推進されることになりそうである。講演する時点での外来、入院、DPCについて、最新の情報を提供したいと考えている。

ご講演3 「2020年改定による急性期病院経営のシミュレーション」



工藤 高 先生

株式会社MMオフィス 代表取締役

改定の方向性から予測されるDPC制度変更、重症度、医療・看護必要度変更、急性期病棟の転換先である地域包括ケア病棟変更等の重要改定項目の影響シミュレーションを行い、急性期病院の影響と対応を具体的に考えてみる。

※当日のご登壇順とは異なる場合がございます。

お申込み

<https://www.mdvfaq.com/user/entry/111>

※1病院3名様まで、定員になり次第締切。後方のお席はシアター形式になる場合がございます。



えむでぶ倶楽部

メディカル・データ・ビジョン株式会社 MDVユーザ会「えむでぶ倶楽部」企画担当
emudebu-club@mdv.co.jp TEL:03-5283-6911(代表) FAX:03-5283-6811